

2019年1月24日

各 位

三井住友ファイナンス&リース株式会社

古民家宿泊事業への参入について

三井住友ファイナンス&リース株式会社（代表取締役社長：橋 正喜、以下「SMFL」）は、西日本鉄道株式会社（取締役社長執行役員：倉富 純男、以下「西日本鉄道」）および株式会社福岡銀行（取締役頭取：柴戸 隆成、以下「福岡銀行」）と協働し、福岡県太宰府市や太宰府天満宮とも連携することで、同地区周辺の古民家宿泊事業に参入します。

太宰府市は、太宰府天満宮をはじめとする歴史ある福岡県有数の観光地として国内外から多数の観光客が訪れますが、宿泊施設や飲食店等が不足していることもあり、観光客の滞在時間が短く日帰りや他地域での宿泊が多数を占めています。こうした中、本事業では太宰府周辺の古民家を借り受け、リノベーションを行い宿泊施設や飲食施設として提供していきます。また、太宰府天満宮をはじめとする地元施設とも連携し、これらの施設を拠点とした観光を通じて、地域の歴史、文化、生活を体験する機会を提供することで、太宰府周辺のブランドの向上と地域の活性化を図ります。

本事業のスキームでは、SMFL、西日本鉄道、福岡銀行などが共同で株式会社太宰府 Co-Creation を設立し、古民家を借り受けリノベーションを行います。これらの宿泊施設や飲食店の運営は、歴史的建造物の利活用に多くの実績を有するバリューマネジメント株式会社が請け負います。また、SMFLは、個々のリノベーションにおける内装や宿泊施設、厨房、レストランで導入される機械・設備などに、リースなどのファイナンスサービスを提供します。SMFLでは、古民家の再生事業における事業性を評価することでリースをはじめとする各種ファイナンスサービスを提供しており、これまで培った知見・ノウハウや実績をベースに本事業に参入することとしました。

第一弾として、2019年夏以降に3つの古民家の宿泊施設（宿泊室数9室、レストラン併設、総事業費約1.7億円）が順次開業する予定です。今後も順次拡大していき、将来的には西日本鉄道沿線の他の地域への事業展開も視野に入れていきます。

SMFLは、地方創生を注力分野の一つとして挙げており、地域観光への事業パートナーとしての参画やリースをはじめとする様々なファイナンスサービスの提供を通じて、地域活性化と地方再興に貢献していきます。

以 上

【本件に関するお問い合わせ先】 企画部 広報 IR 推進室 五十嵐： 03-5219-6334